



YAMAGATA COLLEGE OF
INDUSTRY & TECHNOLOGY

OPEN CAMPUS 2026

開催日：令和8年7月26日（日）

山形県立産業技術短期大学校



山形県立産業技術短期大学校 2026夏のオープンキャンパスの御案内

山形県立産業技術短期大学校の教育目標は、「技術の進歩を理解できる知識」と「自ら“もの”を創ることのできる技術、技能」を兼ね備えた“実践的技術者”を育むことです。皆様に、この“実践的技術者”を育むための教育環境を知っていただくため、下記のとおりオープンキャンパスを開催します。

記

- 1 日 時 令和8年7月26日（日）9：30～15：00（受付開始9：00）
- 2 会 場 山形県立産業技術短期大学校
- 3 対 象 者 高校生、高校生の保護者、高校の先生、その他一般参加希望者
- 4 内 容 学校概要説明、入校案内、学科説明、体験授業（複数科の体験可能）
実験実習施設見学、個別相談、学生寮見学
- 5 申 込 令和8年6月15日（月）午前10時 オンライン受付開始
※先着順により決定し、各学科の定員になり次第締め切ります。
（定員については、各学科の資料をご覧ください。）

【申込み】

参加希望の高校生



本校ホームページ

[\(https://www.yamagata-cit.ac.jp/\)](https://www.yamagata-cit.ac.jp/)

「新着情報」からお申込みください。



参加票	
受付番号	260251448
名前	産技 太郎
イベント1	学校概要説明
場所	大講義室
時刻	09:30～10:15
2次元コード	

申込みが完了すると、このような参加票が登録したメールアドレスあてに送信されます。

※保護者等の参加者は事前申込不要です。

- 6 交 通 山形駅西口と本校間を毎時1往復無料シャトルバス運行（9：00～15：20）
- 7 受 付 山形県立産業技術短期大学校 実験研究棟玄関ロビー

8 日 程

		9:30~10:15	10:30~11:15	11:30~12:15	12:30~13:00	13:15~14:00	14:15~15:00	
学校案内・入校案内		学校案内 入校案内			学校案内 入校案内			
各科説明・体験授業 (各科会場)	機械系		DM-1 学科説明 学科説明・施設見学			DM-2 学科説明 学科説明・施設見学		
	デジタル エンジニアリング科		DC1-1 体験授業 3次元デジタル技術を 体験しよう!	DC2-1 体験授業 CAD・CAMでのづくり を体験しよう!		DC1-2 体験授業 3次元デジタル技術を 体験しよう!	DC2-2 体験授業 CAD・CAMでのづくり を体験しよう!	
	メカトロニクス科		MC1-1 体験授業 協働・産業用ロボットの 安全な活用	MC1-2 体験授業 協働・産業用ロボットの 安全な活用		MC1-3 体験授業 協働・産業用ロボットの 安全な活用	MC1-4 体験授業 協働・産業用ロボットの 安全な活用	
	知能電子 システム科		E-1 学科説明 学科説明・施設見学	E-2 学科説明 学科説明・施設見学		E-3 学科説明 学科説明・施設見学	E-4 学科説明 学科説明・施設見学	
			EC1-1 体験授業 電子小物(ガジェット) を作ろう	EC2-1 体験授業 センサー×プログラミング で挑む! スマート レジ開発体験		EC1-2 体験授業 電子小物(ガジェット) を作ろう	EC2-2 体験授業 センサー×プログラミング で挑む! スマート レジ開発体験	
	情報システム科			S-1 学科説明 学科説明・卒研関連 デモンストレーション		S-2 学科説明 学科説明・卒研関連 デモンストレーション		S-3 学科説明 学科説明・卒研関連 デモンストレーション
				SC1-1 体験授業 AIと一緒にスマホ ゲームをつくろう!	SC1-2 体験授業 AIと一緒にスマホ ゲームをつくろう!		SC1-3 体験授業 AIと一緒にスマホ ゲームをつくろう!	
建築環境 システム科		A-1 学科説明 学科説明・施設見学		AC1-1 体験授業 建築3次元CAD体験		AC2-1 体験授業 建築設備 3次元CAD体験	A-2 学科説明 学科説明・施設見学	
土木 エンジニアリング科		C-1 学科説明 学科説明・施設見学	C-2 学科説明 学科説明・施設見学		C-3 学科説明 学科説明・施設見学	C-4 学科説明 学科説明・施設見学		
		CC1-1 体験授業 ドローン操作体験	CC1-2 体験授業 ドローン操作体験		CC2-1 体験授業 土の不思議な現象体験			
		CC3-1 体験授業 ICT施工体験	CC3-2 体験授業 ICT施工体験		CC4-1 体験授業 GNSS測量体験			
学生寮見学		①11:30~11:45、②12:30~12:45、③13:30~13:45、④14:30~14:45						
個別相談		(随 時 実 施)						

9 その他

- ・筆記用具を持参してください。内履きは不要です。
- ・図書館で過去の入試問題が閲覧できます。
- ・秋のオープンキャンパスを10月18日(日)に産技短祭と同時開催で行う予定です。
※内容は学校概要、入校案内、学科説明、実験実習施設見学(体験授業はありません)

10 問合せ先

山形県立産業技術短期大学校 オープンキャンパス担当
〒990-2473 山形市松栄2-2-1
TEL 023-666-8792
Eメール nyushi@yamagata-cit.ac.jp
担当: 教務学生課 荒井、正野

機械システム系

デジタルエンジニアリング科

Digital Engineering Course



<https://www.yamagata-cit.ac.jp/department/kikaikei/digital/>

3次元のデジタル技術を体験しよう！ (DC1-1, DC1-2)
 CAD・CAMでものづくりを体験しよう！ (DC2-1, DC2-2)

DC1-1(10:30～)・DC2-1(11:30～)・DC1-2(13:15～)・DC2-2(14:15～)

デジタルエンジニアリング科ではデジタルデータを活用したものづくり技術を学習しています。体験授業では様々なデジタル技術について紹介します。3次元CADで設計したモデルを3Dプリンタで造形し、その後、非接触方式の3Dスキャナによる形状測定を見学します。また、立体モデルの設計から加工プログラムの生成と実加工の見学まで、ものづくりの一連のプロセスを体験します。

3次元のデジタル技術を体験しよう！
DC1-1, DC1-2

この体験授業では3Dスキャナと3Dプリンタを使ったものづくりについて学びます。3Dスキャナは立体形状をそのままデータに変換する装置で、3Dプリンタは3Dデータを基に立体形状を作り出す装置です。これら二つの機器の体験を通して製品を作る実習をします。



1. 3Dスキャナ



2. 3D-CAD



3. 3Dプリンタ

使用する装置

3Dスキャナ: GOM Scan1
二つのカメラで立体形状を把握します。

3D-CAD: Solidworks2022

3Dプリンタ: MarkForged X3
生産向けの3Dプリンタです。高強度樹脂で造形できます。

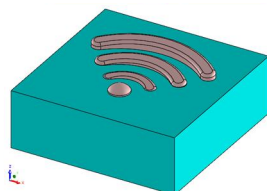
体験授業の内容

1. 3Dスキャナ体験
2. 3D-CAD体験
3. 3Dプリンタ体験

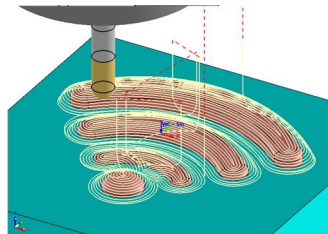
CAD・CAMでものづくりを体験しよう！
DC2-1, DC2-2

企業では製品をより安く早く効率よく作るため、コンピュータを駆使した製造技術(CAD・CAM)を導入しています。この体験授業では3次元CADを使いコンピュータ上で立体的な製品の設計を行った後、設計したモデルから製品を加工するためのプログラムを自動で作成し、加工のシミュレーションを行います。また、マシニングセンタ(工作機械)で実際に加工の様子を見学します。

体験授業の内容(使用装置)



1. 製品設計
(Solidworks2022)



2. 加工プログラムの作成と確認
(CAMWorks2021)



※画像は当科学生の実習作品です。

3. マシニングセンタの加工見学
(DMG MORI NVX5080)

テーマ

3次元のデジタル技術を体験しよう！
CAD・CAMでものづくりを体験しよう！

各定員(実施場所)

: 10名(実験研究棟2階 メカトロCAD室)
: 10名(実験研究棟2階 メカトロCAD室)

機械システム系 メカトロニクス科

Mechatronics Engineering Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/kikaikei/mecha/>

協働・産業用ロボットの安全な活用 (MC1-1, MC1-2, MC1-3, MC1-4)

MC1-1 (10:30) ・ MC1-2 (11:30) ・ MC1-3 (13:15) ・ MC1-4 (14:15)

メカトロニクス科では、ロボットや自動化機器の設計・製作、それらを効率的に稼働させる生産技術者の育成を目的に機械・電気電子・制御・情報など様々な分野の技術を習得します。体験授業では、実際の現場で使用される「協働・産業用ロボットの安全な活用」を実施します。将来、現場の自動化・ロボット化の内製化(まかないオートメーション)を進められる生産技術者の第一歩を体験してください。

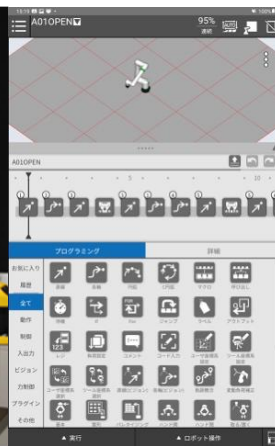
協働・産業用ロボットの安全な活用

MC1-1, MC1-2, MC1-3, MC1-4

人口減少社会において、ものづくり現場ではロボット化・自動化が進んでいくものと考えられます。このような社会の変化に対応するため、ロボット化や自動化を支える生産技術者の役割が重要になっています。本体験授業では、人と一緒に働くことができる協働ロボットを実際に動かしながら、教示プログラミングを通してロボットを安全に使うための考え方を紹介します。



FANUC 社製 協働ロボットとその教示装置



EPSON 社製 産業用ロボット

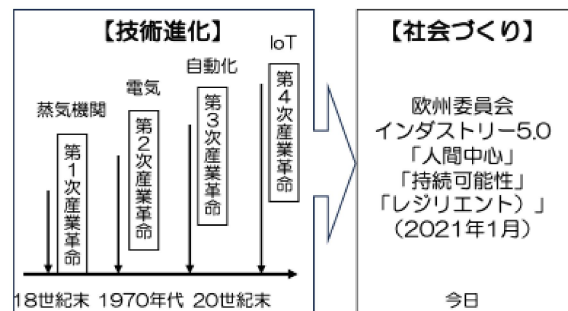
体験授業の内容

- ①変化・変動するものづくり現場の現状と今後 (Next Industry 4.0 : 技術進化からどのような社会を作るか)
- ②人とロボットの安全な共生
- ③協働ロボットのプログラミングと動作
- ④産業用ロボットの動作

使用するロボット

工場で使用される協働ロボットと産業用ロボット。10kgの重量を持つことができる本格的な6軸垂直多関節。協働ロボットの動作教示はアイコンを並べることで簡単にプログラミング可能で、ロボットのアームを持って動かすダイレクト教示も可能。

社会変化：技術進化からどのような社会を作るか



各回定員： 8名

実施場所：実験研究棟2階 開発研究室

知能電子システム科

Intelligent Electronic Systems Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/chinoh/>

電子小物（ガジェット）を作ろう

EC1-1 (10:30～)・EC1-2 (13:15～)

定員 10名

デスクに飾るデジタルガジェットを作ろう！
産技短の先輩たちが作ったマイコン基板に、
プログラムを書き込む体験をします。

サイコロ？ルーレット？
ミニゲーム？……
何が当たるかお楽しみ！



完成したガジェット
は自宅のデスクに！

センサー×プログラミングで挑む！スマートレジ開発体験

EC2-1 (11:30～)・EC2-2 (14:15～)

定員 8名

買い物かごの商品を瞬時に読み取るスマートレジって見たことある？
この仕組みを、RFIDセンサーとソフトウェアを連携させて



プログラミング
未経験でも大丈夫！

実際に作ります！



身近なレジの仕組みを開発者視点で学びながら、
自分で作り動かす楽しさと達成感を体験してみませんか？

場所：実験研究棟 2F マイコン開発実習室

情報システム科

Information Systems Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/jouhou/>

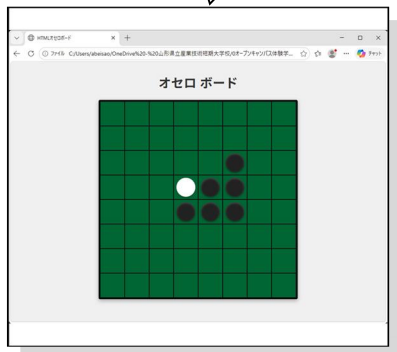
AIと一緒にスマホゲームをつくろう！ HTML/JavaScriptで次世代プログラミング体験 (SC1-1, SC1-2, SC1-3)

SC1-1 (10:30～) ・ SC1-2 (11:30～) ・ SC1-3 (13:15～)

プログラムや画像などを簡単に生成できる「生成AI」。生成AIを使って簡単なボードゲームを作りながら、Webブラウザ上で動作するHTML/JavaScriptのプログラミング方法と生成AIの使い方や使う時のコツを体験してみましょう。初めに簡単なボードゲームを作り、それを徐々に改良しながらプログラムを完成させていきます。

- ◆ AI (白コマ) の思考ロジックを組み込み、「プレイヤー (黒) vs コンピュータ (白)」で遊べるVRオセロを作成しました。

最初はボードだけ

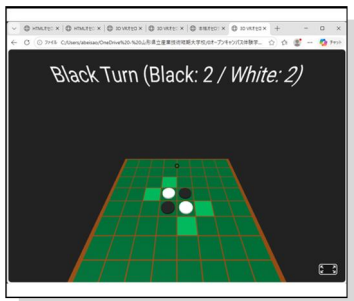


プレイヤーが黒コマを置くと、システムが自動的に「白が置ける場所」を計算し、1秒の思考時間 (ウェイト) を挟んで自動的にコマを置いてひっくり返します。

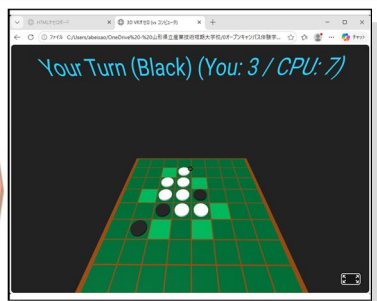
以下のコードを .html ファイルとして保存し、ブラウザで開いてみてください。

```
HTML
<!DOCTYPE html>
<html lang="ja">
<head>
  <meta charset="UTF-8">
  <meta name="viewport" content="width=device-width, initial-scale=1.0">
  <title>3D VRオセロ (vs コンピュータ)</title>
  <!-- A-Frame ライブラリの読み込み -->
  <script src="https://aframe.io/releases/1.4.0/aframe.min.js"></script>
</head>
<body>

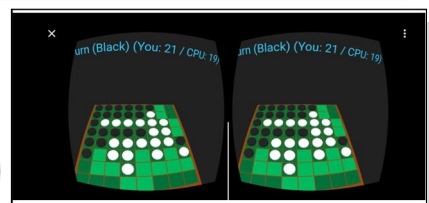
  <a-scene>
    <!-- 背景 (空) -->
    <a-sky color="#222"></a-sky>
```



VR版



CPU対戦版



スマホゲーム版



各回定員 20 名

場所：実験研究棟 3F 情報システム工学実習室

建築環境システム科

Architectural Environmental Engineering Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/kenchiku/>

建 築 3 次元 CAD 体験 (AC1-1)

建築設備 3 次元 CAD 体験 (AC2-1)

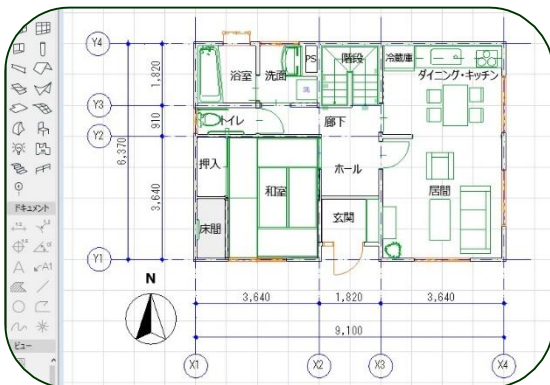
AC1-1 (11:30～) AC2-1 (13:15～)

建築環境システム科では、「環境」をベースとして「建築」と「建築設備（空気調和設備・給排水衛生設備・電気設備）」に関する技術を身に付け、地球に優しい建物づくりができる技術者を育成しています。体験授業は、【建築3次元CAD体験】と【建築設備3次元CAD体験】の2つのテーマを用意しました。

建築 3 次元 CAD 体験 (AC1-1)

建築の設計・積算・施工・維持管理の各分野において、ICTの活用が進んでいます。

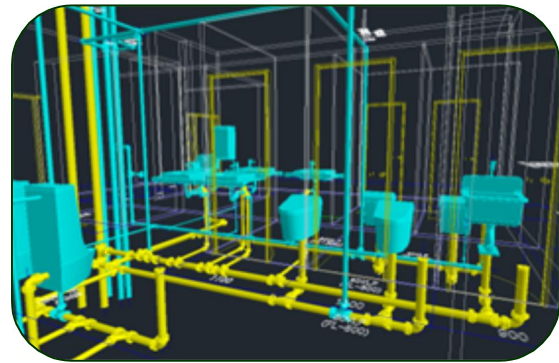
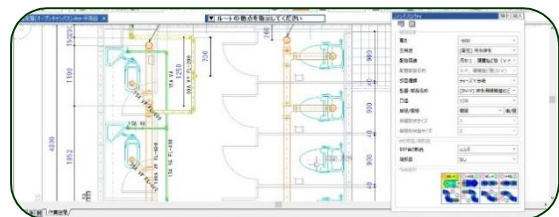
体験授業では、設計分野における活用事例として建築 3 次元 CAD を操作して、デザインシミュレーションやパースを作成し、ウォークスルーの体験をしてみましょう！



建築設備 3 次元 CAD 体験 (AC2-1)

空気調和や給排水・電気などの建築設備は、建物に必要不可欠な設備です。

体験授業では、建築設備が建物でどのような役割を持っているかを学びます。さらに、建築設備 3 次元 CAD を使って図面を描き、建築設備が建物の中にどのように組み込まれているかを学習してみましょう！



各定員（実施場所）

建 築 3 次元 CAD 体験

: 10 名（実験研究棟 3F 建築環境 CAD 室）

建築設備 3 次元 CAD 体験

: 10 名（実験研究棟 3F 建築環境 CAD 室）

土木エンジニアリング科

Civil Engineering Course



<http://www.yamagata-cit.ac.jp/department/doboku/>

ドローン操作体験 (CC1-1, CC1-2)
 土の不思議な現象体験 (液状化現象など) (CC2-1)
 ICT (情報通信技術) 施工体験 (CC3-1, CC3-2)
 GNSS (衛星測位システム) 測量体験 (CC4-1)

CC1-1・CC3-1 (10:30~11:15) CC1-2・CC3-2 (11:30~12:15)
 CC2-1・CC4-1 (13:15~14:00)

土木エンジニアリング科では、「都市計画」「設計」「地質調査」「測量」「CAD」「施工管理」「構造物維持管理」等、幅広く学び、「県土を支え続ける建設業の中核的な担い手となる技術者」の育成を目標としています。

体験授業は、【ドローン操作体験】、【ICT 施工体験】【GNSS 測量体験】【土の不思議な現象体験】の4つのテーマを用意しました。土木に携わる魅力とおもしろさをぜひ体験して下さい。

ドローン操作体験 (CC1-1)/(CC1-2)



現在の測量技術は、従来から行われているトータルステーションによる測量に加え、3D スキャナーや、UAV (ドローン) (Unmanned Aerial Vehicle) を用いた ICT 測量へと、技術が進化しています。今回は、最新機器である UAV (ドローン) を使った操作体験をしてみましょう。

土の不思議な現象体験 (液状化現象など) (CC2-1)

私たちの身の回りの土木構造物や建築物、その他様々な施設は“地盤”に築かれています。今回は地盤を構成する“土”に着目して、不思議な現象を体験してもらいます。そして、土を工学的な視点から考察し、不思議な現象が生じるメカニズムを解き明かします。



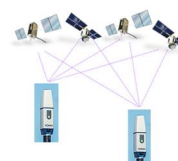
ICT (情報通信技術) 施工体験 (CC3-1)/(CC3-2)

現在の建設工事は、情報通信技術を活用し、3次元設計データを活用した ICT 施工が行われています。今回は、ICT を活用した3次元測量および建設機械操作体験してみましょう。



GNSS (衛星測位システム) 測量体験 (CC4-1)

GNSS 測量とは、衛星から受信する電波を利用し、機器がある位置を知ることができる測量機器です。今回は、そんな GNSS 測量機器を使用し、自分がいる位置を素早く測定してみましょう。



各定員 (実施場所)

ドローン操作体験 : 10名 (体育館) ICT 施工体験 : 5名 (土木実験実習棟)

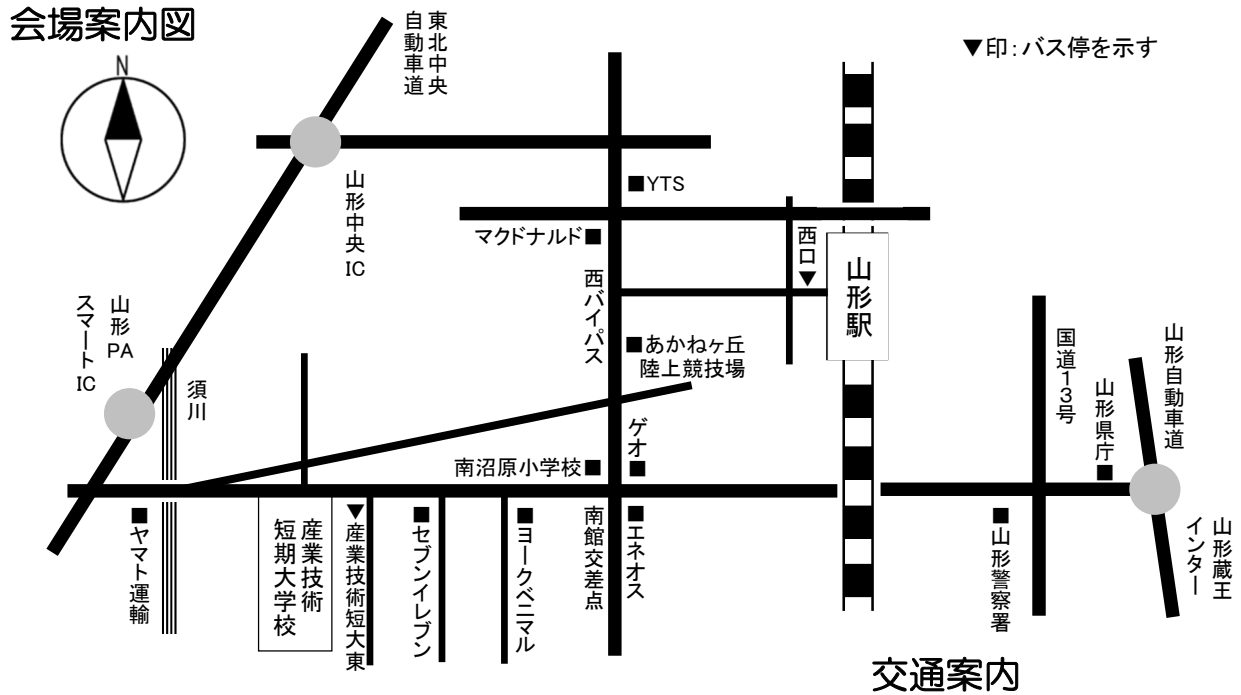
GNSS (衛星測位システム) 測量体験 : 10名 (土木実験実習棟)

土の不思議な現象体験 (液状化現象など) : 10名 (土木実験実習棟)

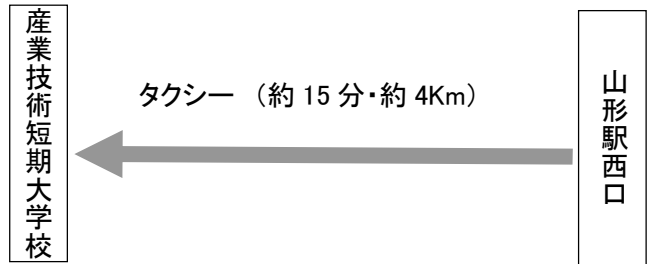


山形県立産業技術短期大学校 2026夏のオープンキャンパス
 〔開催日 令和8年7月26日(日)〕

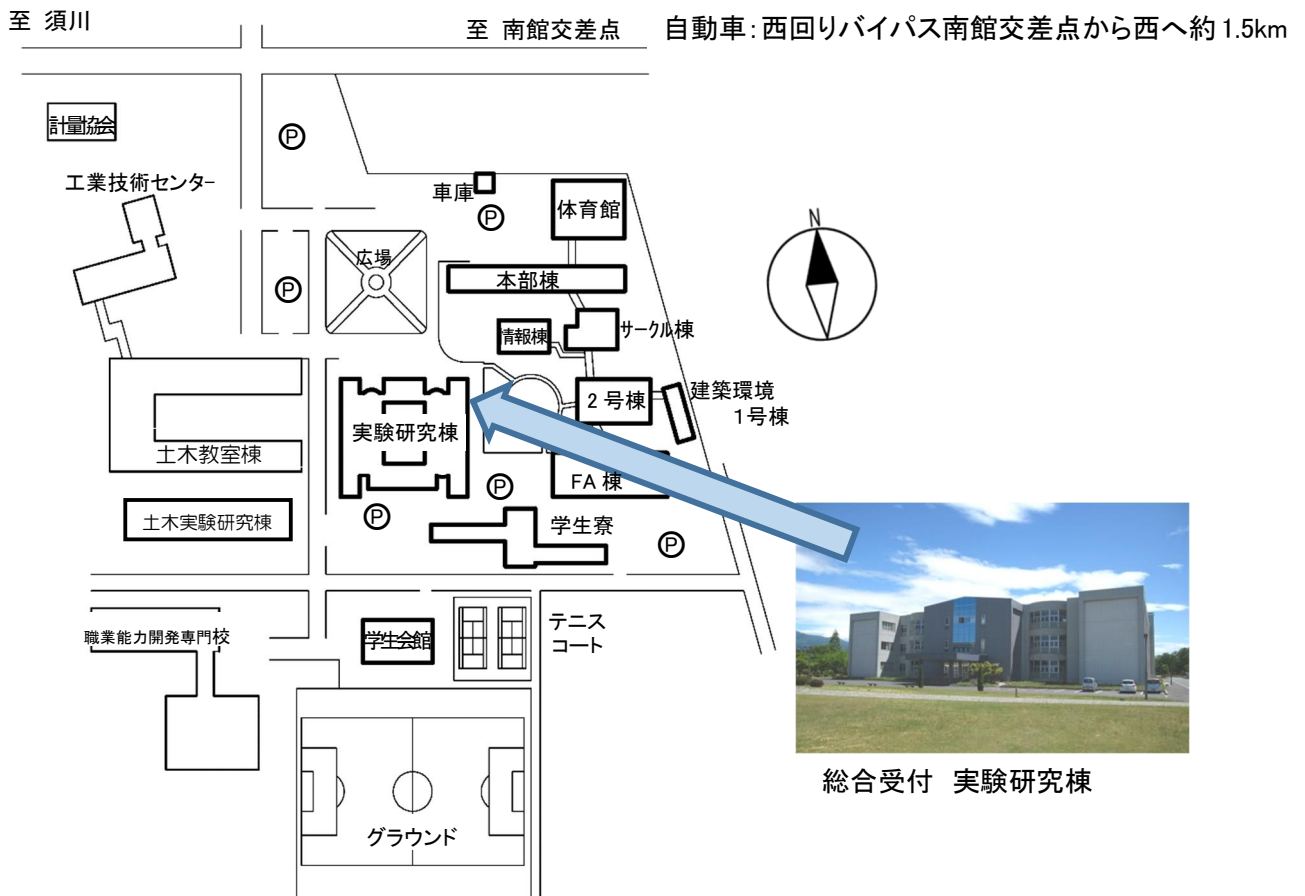
会場案内図



交通案内



施設配置図



山形県立産業技術短期大学校
 2026 夏のオープンキャンパス 無料シャトルバス運行案内
 〔開催日 令和8年7月26日(日)〕

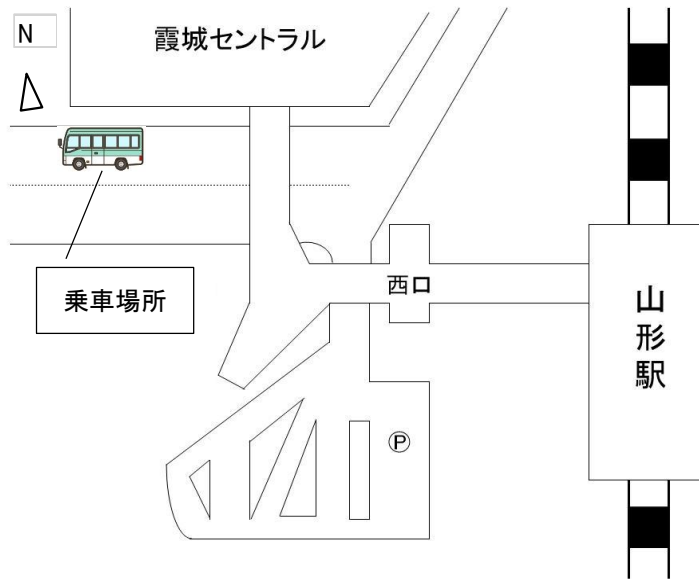
運行時刻

産技短行き

山形駅 西口発	産技短 着
9:00	9:15
10:10	10:25
11:00	11:15
12:35	12:50
13:30	13:45

バス乗車場所

山形駅西口



山形駅西口行き

産技短 発	山形駅 西口着
9:40	9:55
10:40	10:55
11:35	11:50
12:55	13:10
14:15	14:30
15:20	15:35

産業技術短期大学校 本部棟前

